

第(2)年 英語科の授業

英語科の目標・特性	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な英語表現を学習し、書くこと、話すことによって表現できるようにする。 ・基礎的・基本的な英語表現を学習し、読むこと、聞くことによって理解できるようにする。 ・英文法の基礎的・基本的な形を理解し、英文の構成を理解できるようにする。 ・アルファベットの組み合わせからなる単語の性質を理解し、読んだり、書いたりできるようにする。 ・英語学習に興味を持ち、自ら進んで学習に取り組む態度を育てる。
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションへの関心・意欲・態度 ・表現の能力 ・理解の能力 ・知識・理解
	<ul style="list-style-type: none"> ・英語によるコミュニケーションに関心を持ち、進んで会話練習や、英作文、書き取り作業に取り組む。 ・プリント、ノート、ワークなど、授業や家庭での学習に進んで取り組み、課題をやり遂げる。 ・基礎的・基本的な英語表現を学習し、書くこと、話すことによって表現できる。 ・基礎的・基本的な英語表現を学習し、読むこと、聞くことによって理解できる。 ・英文法の基礎的・基本的な形を理解し、英文の構成を理解できる。 ・アルファベットの組み合わせからなる単語の性質を理解し、読んだり、書いたりできる。
題材名(実施月)	到達目標
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> Warm-up(4月) <ul style="list-style-type: none"> ・自分の持ち物について説明できる。 Unit 1 Baseball friends(4月) <ul style="list-style-type: none"> ・Be 動詞の過去形の形、意味、用法を理解し表現できる。 ・物の値段を表現することが出来る。 ・過去進行形の形、意味、用法を理解しそれを用いて簡単な対話ができる。 ・「look + 形容詞」の形、意味、用法を理解し表現できる。 Listening Plus 1(5月) Writing Plus(5月) <ul style="list-style-type: none"> ・過去形を使って日記を書くことが出来る。 Unit 2 Emi Goes Abroad(5月) <ul style="list-style-type: none"> ・be going to の意味、用法を理解し表現できる。 ・SVOO の文の形、意味、用法を理解し、それを用いて簡単な対話ができる。 ・SVOC の文の形、意味、用法を理解し表現できる。 Listening Plus 2海外旅行(6月) まとめ練習1(6月) <ul style="list-style-type: none"> ・飛行機の機内放送を聞いて具体的な内容を聞き取ることが出来る。 Speaking Plus 1(6月) <ul style="list-style-type: none"> ・時制について復習し、理解を深める ・丁寧に許可を求めたり、依頼したりすることが出来る。 Unit 3 E-pals in Asia(6月) <ul style="list-style-type: none"> ・不定詞(副詞的用法)の形、意味、用法を理解し表現できる。 ・不定詞(名詞的用法)の形、意味、用法を理解し表現できる。 Listening Plus3(6月) <ul style="list-style-type: none"> ・表やグラフを見てプレゼンテーションを聞き、ポイントを聞き取ることが出来る。 Writing Plus2(7月) <ul style="list-style-type: none"> ・友達に電子メールを書くことが出来る。 Multi Plus1(7月) <ul style="list-style-type: none"> ・「将来なりたいもの」について英文を書き、発表することが出来る。 Let ' s Read 1(7月) <ul style="list-style-type: none"> ・物語を読んで、場面展開を読みとることが出来る。 Let ' s chart 1 (9月) <ul style="list-style-type: none"> ・適切な表現を使って、相手に尋ね返したり、あいづちをうったりできる。 Multi Plus 2 (9月) <ul style="list-style-type: none"> ・「夏休みの思い出」についての英文を書き発表することができる。 Unit 4 Homestay in the United States (9月) <ul style="list-style-type: none"> ・have to, don ' t have to を用いた文の形、意味を理解し表現できる。 ・will を用いた文の意味を理解し表現できる。 ・must / must not を用いた文の形、意味を理解し表現できる。 Listening Plus4 (9月) <ul style="list-style-type: none"> ・can, will, must などの否定文と疑問文について復習し、理解を確かめる。 まとめ練習2(9月) <ul style="list-style-type: none"> ・助動詞について復習し、理解を深める Speaking Plus 2 (10月) <ul style="list-style-type: none"> ・電話で「～さんをお願いします」と取り次ぎをたのむことができる。 Unit5 A Park or a Parking Area?(10月) <ul style="list-style-type: none"> ・if、that、when、because を用いた従属節を持つ文の形、意味、用法を理解し表現できる。 Listening Plus 5 (10月) <ul style="list-style-type: none"> ・テレビのニュースを聞いてそのポイントを聞き取ることができる。 Speaking Plus 3 (11月) <ul style="list-style-type: none"> ・病院の診察で「用いられる表現を理解し、自分の体の不調について説明できる。 Unit6 The Story of Silent Night(11月) <ul style="list-style-type: none"> ・There is [are]…構文(肯定文/疑問文と応答)の形、意味、用法を理解し表現できる。 ・動名詞を目的、または主語とする文の形、意味、用法を理解し表現できる。 Listening Plus 6 (11月) Speaking Plus 4 道案 <ul style="list-style-type: none"> ・目的地への徒歩での生き方を尋ねたり、教えたりすることができる。

内(11月)	
Multi Plus 3 (11月)	・自分の町の紹介文を英語で書ける。
Let's Read 2 (12月)	・新垣勉さんの人生をたどりながら、彼の生き方・考え方がどのように変化していったのかを読みとることができる。
Let's Chat 1 (1月)	・週末の予定について、友達とおしゃべることができる。
Writing Plus2(1月)	・自分で目的にあわせたグリーティングカードを作ることができる。
Unit 7 My Favorite Movie (1月)	・比較表現(-er, the -est)、(more, the most) (better, the best)、(as ... as ~)の形、意味、用法を理解し、表現できる。
Listening Plus 7 (2月)	
まとめと練習 3 (2月)	比較表現について復習し、理解を深める
Speaking Plus5 (2月)	
Multi Plus 4 (2月)	・買い物をするができる。
Let's Read 3 (3月)	
Let's Chat 3 (3月)	・自分の好きなこと、ものについて、スピーチ原稿を書いて発表できる。 ・物語を読んで、場面の变化や出来事の継起を読みとることができる。 ・適切な表現を使って、相手の言ったことについて、賛成したり反対したりできる。 ・好きな歌手、タレント、スポーツ選手について、友達としゃべることができる。
学習に使用する教科書・副教材・道具・ファイルなど	教科書、ノート、ワーク、ファイル

学習の前に

- 授業の準備物の確認をする。
- 宿題をする。
- 単語調べ、本文写しなどノートづくりをしておく。

授業中

- 本時の授業のめあてを意識する。
- 今、何をすべきかを常に意識し、各活動を積極的に行う。
- 学習内容は、できるだけ授業中に理解するよう努めるのが好ましいが、わからないことがあれば、授業後に質問するなど、そのまま放っておかない。

学習後

- ノートをまとめるなど、学習内容の整理・復習をする。
- ワークで理解を深める。
- 学習した部分を徹底的に音読する。
- 新しく学習した事項(文法・単語など)を使って、自分のことや身近なことについて表現する。

評価の仕方

- 「関心・意欲・態度」:自己評価、提出物、忘れ物、リーディングテスト、定期テスト、授業用ノート
- 「表現の能力」:リーディングテスト、定期テスト、自己表現
- 「理解の能力」:定期テスト、リスニングテスト
- 「知識・理解」:定期テスト、小テスト

先生からのメッセージ

2年生では、1年生の学習を基礎として、英語が使用される場面をさらに広げ、さらに多くの単語や文法を使って、実際に英語を活用できる基礎・基本を養っていきます。学校の授業はもちろん、家庭学習を進めるとき、次のことに注意して取り組んでいきましょう。

- ①しっかり声を出して、英語を読もう!
- ②とにかく英語を繰り返し聞こう!
- ③単語や文を書いて練習したり、自分の考えを英語で書く練習もしてみよう!
- ④間違ってもいい! とにかく英語を話してみよう!

これ以外でも、学習したことを使って質問したり気持ちを表したり、A E T に休憩時間積極的に英語で話しかけてみたり、英検を受けて自分の力を客観的に図ってみたりすることも良いでしょう。英語学習は、ただ、英語を習得するだけでなく、英語を使って外国を知り、外国の人々を知り、国際的な視野を養うことでもあります。もっと外国のことを知りたい、世界の人々と分かり合いたいと思うことが大切なのです。21世紀の国際社会で生きていくため、そして、いろいろな人々とのコミュニケーションを味わうため、英語の学習に取り組んでいきましょう。